



令和8年度 諏訪市立諏訪中学校 グランドデザイン

学校長の願い

～生徒同士の柔らかな関係性の構築～

① 教職員の柔らかな関係性の構築

呟ける 笑える 歌える 聴ける
相手の気持ちの根幹に思いを巡らせる
言うべき時には言える
穏やかな表情になれる

② 自己更新～よりよい自分を求めて～

- ・教職員：よりよい授業に向けた研修修養
子どもの姿から学び姿勢
- ・生徒：自らを励ます自己評価
友や他者と共に創る意欲の醸成

③ 9年間を見通した「主体性」を育む 学びの見通しをもつ

- ・個別最適な学び：学年ごとに重点を決め出し、指導・支援の改善を図る。
- ・協働的な学び：生徒会等生徒同士の活動にまでフィールドを広げ、対話・関わりを重視した活動を仕組む。

◆業務改善目標

- ～生徒・職員のウェルビーイング高揚に向けて～
- ・月時間外勤務時間：年平均 45 時間以下
- ・「学校に行くのが楽しい」（全国学調）：90%以上

小中一貫教育 学校教育目標

自ら学び 認め合い 未来を創る子ども

めざす生徒の姿

自ら学び

主体的に学び
考え
表現する

認め合い

様々な考え方や
多様な個性を
受け入れ合う

未来を創る

探究力・思考力・判断力
を身につけ
よりよく生きる自分をつくる
ふるさと諏訪の未来を
創造していく

諏訪市未来創造
ゆめスクールプラン
諏訪地区 小中一貫教育の推進

令和8年度重点目標
「主体性を育む学校づくり」

ともに手を携えて創る
諏訪市の学校教育
未来創造「あい」プラン
共有 共感 協働

「学びあい」プラン
小中一貫教育を生かした学びの改革

「認めあい」プラン
不登校支援といじめ防止

「支えあい」プラン
インクルーシブ教育の推進

地域とのつながり

- ・コミュニティスクールの活動
(学習支援・環境整備・読み聞かせ)
- ・地域貢献活動への積極的参加
- ・学校開放日の設定
- ・小中連携での活動
- ・気持ちのよいあいさつ
- ・HP、LEBERによる情報発信

学びの充実

魅力ある授業づくり

- ・自分事として追究意欲がわく課題や問い、発問の工夫
- ・個別場面・協働場面の位置付いためりはりのある授業展開の工夫
- ・主体的な学びに繋げる「探究」を志向した授業実践

9年間で学びの主体性を育てていく指導・支援

- ・「習慣化」…時間を意識しながら自ら取り組むことができる／適切な学習時間の設定、取組に対する賞賛
- ・「選択」…単元内自由進捗学習等で学ぶ内容が選べる／魅力ある学習材・学習展開・学習問題の提示・設定
- ・「戦略」…めあての達成に向けて自分に合った方法を探せる／追究方法の紹介、相談体制の充実
- ・「調整」…評価情報を踏まえ、次の学習計画を立案できる／メタ認知を促す問いかけ、伴走する姿勢

人間関係づくり

あたたかなつながり

- ・お互いを思いやるあたたかな言葉が飛び交う学級づくり
- ・話し合いや交流が十分行われる学級活動
- ・いじめ未然防止に向けた学校づくり
- ・教師と生徒同行で行われる清掃や作業

多様性への理解

- ・生徒も教師も人権感覚を磨く道徳や人権教育の実践
- ・自分らしさを発揮できる、認め合いの場の設定
- ・個に応じた多様な学びの場を共に考え、自己決定できるようにする支援

誰もが安心できる学校

- ・傾聴を基本とする受容的な生徒指導・生徒理解
- ・個に応じた支援を考える支援会議の定期的実施や、学びの場の提案
(校内中間教室、リモートなどでの学習保障)
- ・丁寧な情報共有 情報発信

探究力・思考力・判断力の育成

3年間を通して取り組む総合的な学習

- ・地域の課題を見つけ、主体的に考え、解決していこうとする資質能力と発信力の育成
- ・自己の生き方を見つめ将来を力強く歩んでいく力を『人との関わり』『地域との関わり』を通して学ぶ

諏訪学

キャリア教育

ものづくり

生徒の願いを重視した生徒会活動の充実

諏訪中生の誇り（諏訪中の3本柱）

挨拶
相手と心を
通わせる

清掃
他者から学び
自分を高める

合唱
響け
全校の想い

- ・対話や交流を大切に生徒会の時間
- ・先輩が姿で見せる通常活動
- ・「わたけ帳」を活用したボランティア活動
- ・児童会との協働活動の継続